

かんたん設定ガイド

屋外パンチルトセキュリティWi-Fiカメラ

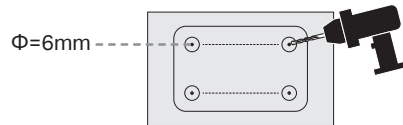
©2025 TP-Link 7100000910 REV1.1.0 *画像は実際の製品と異なる場合があります。

3 カメラの取り付け

パターン1：壁面取り付け

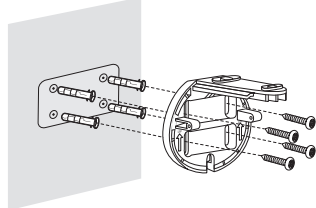
1. ネジ穴を開ける

取り付け用位置決めシールをカメラを取り付けたい場所に貼り付けます。シールに合わせてネジ穴を4つ開けます。



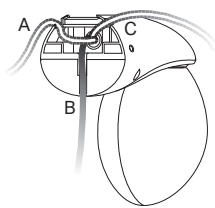
2. カメラの台座を設置

最初の手順で開けたネジ穴にアンカーを差し込み、アンカーの上にカメラの台座を合わせてからネジで固定します。

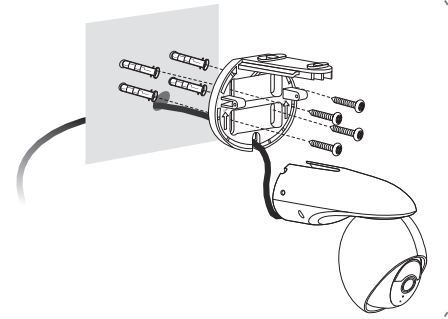


3. 電源ケーブルを通す

電源コンセントの方向に合わせて、電源ケーブルをカメラのアーム部にある3箇所の窪みのいずれかに通します。



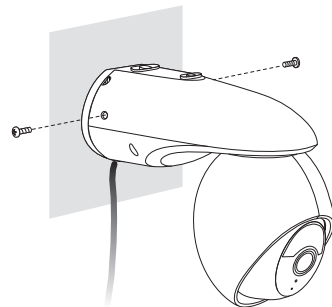
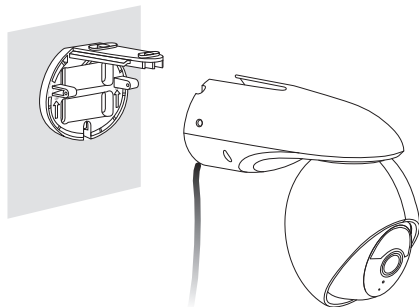
台座は壁に穴を開けて電源ケーブルを通す場合に、ケーブルや穴を隠せるデザインになっています。



4. カメラを固定

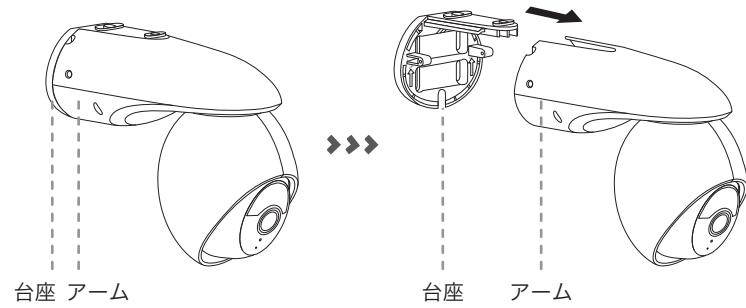
① カメラのアームを台座に合わせ、内側にスライドさせます。

② ネジで台座とカメラのアームを固定します。



1 取り付ける前に

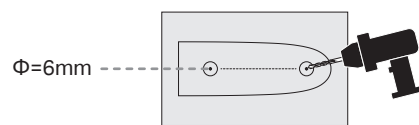
取り付ける前にカメラのアームから取り付け用台座を取り外してください。



パターン2：軒下取り付け

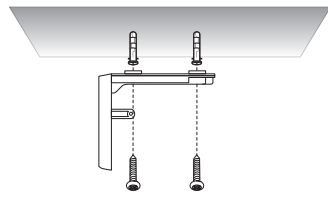
1. ネジ穴を開ける

取り付け用位置決めシールをカメラを取り付けたい場所に貼り付けます。シールに合わせてネジ穴を2つ開けます。



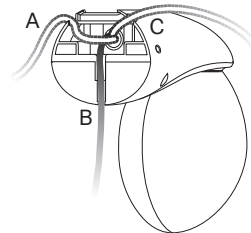
2. カメラの台座を設置

最初の手順で開けたネジ穴にアンカーを差し込み、アンカーの上にカメラの台座を合わせてからネジで固定します。



3. 電源ケーブルを通す

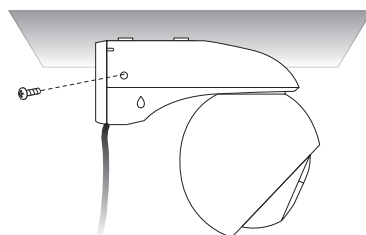
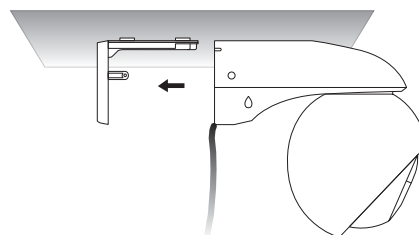
電源コンセントの方向に合わせて、電源ケーブルをカメラのアーム部にある3箇所の窪みのいずれかに通します。



4. カメラを固定

① カメラのアームを台座に合わせ、内側にスライドさせます。

② ネジで台座とカメラのアームを固定します。



2 カメラの設定

1. アプリをダウンロード

App StoreまたはGoogle PlayからTapoアプリをダウンロードし、TP-Link IDでログインします。

※IDをお持ちでない場合は、「TP-Link IDを作成」をタップしIDを作成してください。



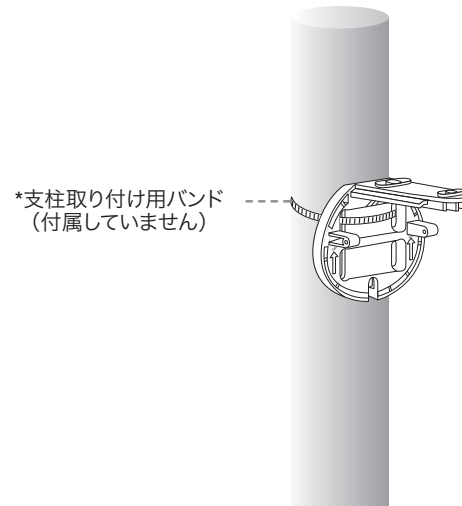
2. 電源を接続

電源アダプターを接続してカメラの電源を入れます。

パターン3：支柱取り付け

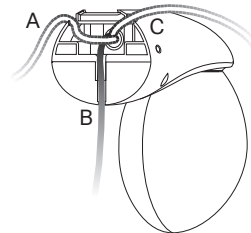
1. カメラの台座を設置

支柱取り付け用バンド（幅≤12mm）を使用してカメラの台座を支柱に固定します。



2. 電源ケーブルを通す

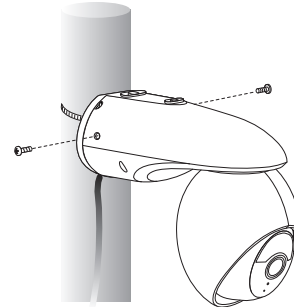
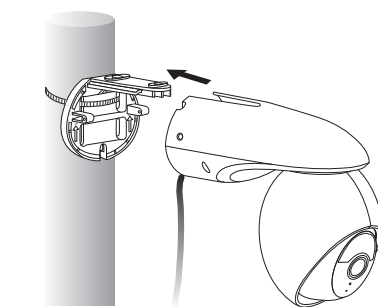
電源コンセントの方向に合わせて、電源ケーブルをカメラのアーム部にある3箇所の窪みのいずれかに通します。



3. カメラを固定

① カメラのアームを台座に合わせ、内側にスライドさせます。

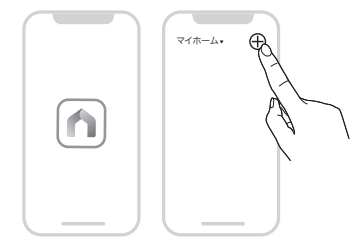
② ネジで台座とカメラのアームを固定します。



3. セットアップ

Tapoアプリを起動し、画面右上にある⊕ ボタンをタップして設定するモデルを選択したら、アプリの表示に沿って設定を完了します。

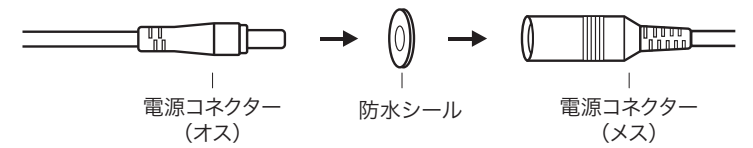
※Tapoアプリがカメラを検出しない場合、設定完了までセキュリティ・VPN・広告ブロック等の通信制御アプリを無効化してください。



4 防水アタッチメントの取り付け

1. 電源コネクタに防水シールを取り付ける

電源コネクタに防水シールを取り付けます。

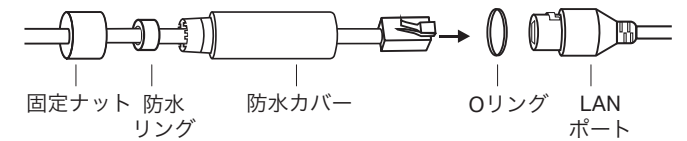


2. 防水ケーブルアタッチメントを取り付ける

カメラを屋外に設置する場合は、水が入り込まないように、防水用の各部品がしっかりと取り付けられているかご確認ください。

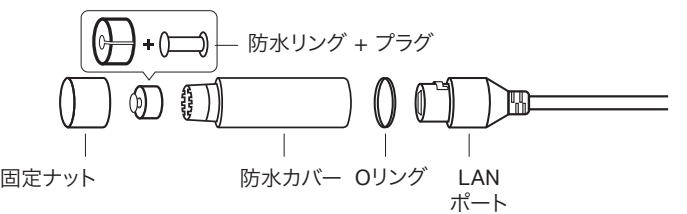
※電源アダプターのコンセントプラグ部（ケーブル部除く）は防水ではないので、電源アダプターは必ず屋内もしくは防水ボックス（別売り）に収めてください。また、水がケーブルを伝って電源アダプタープラグ部に達しないようご注意ください。

➤ LANポートを使用する場合



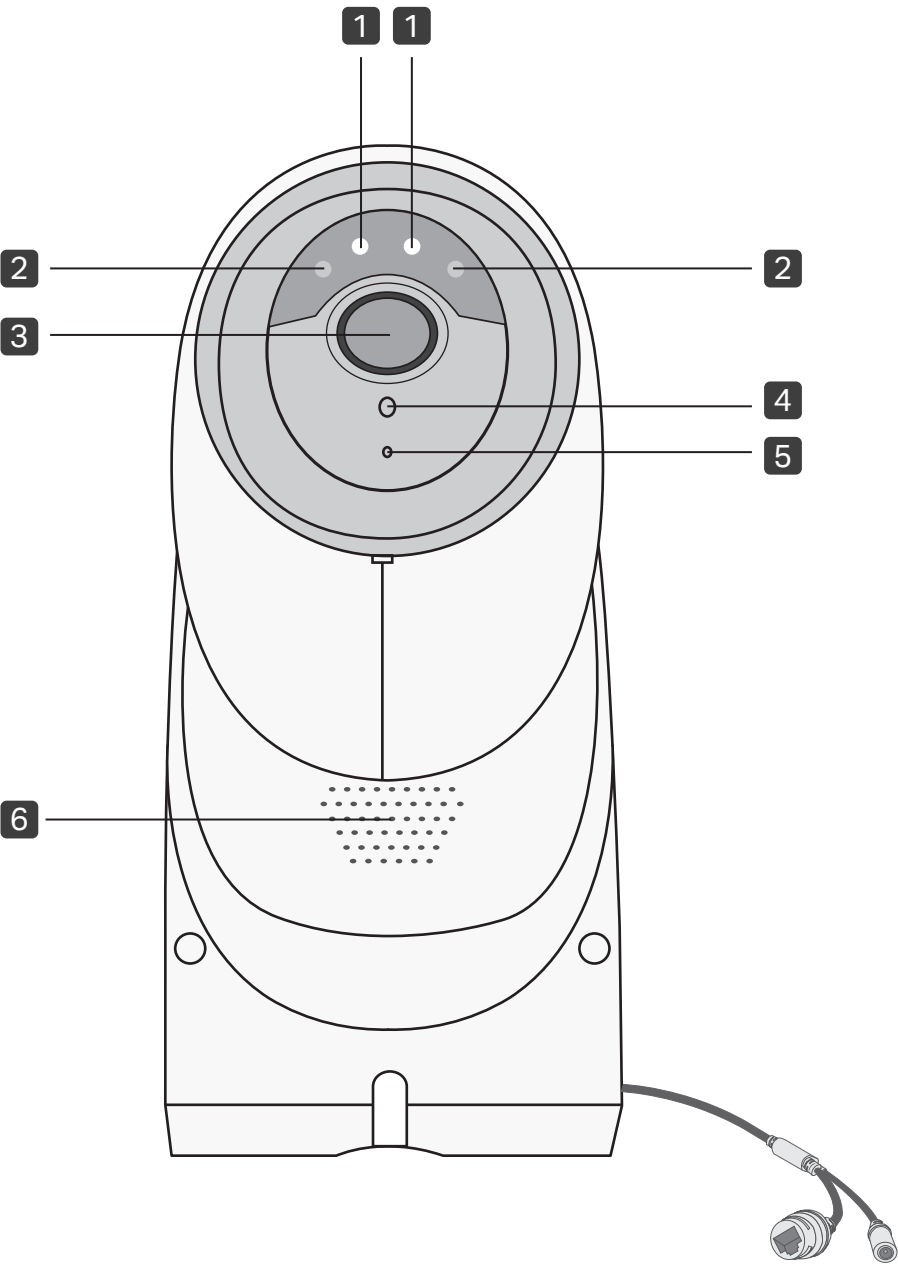
- 1) 固定ナット・防水リング・防水カバーの順で、各部品にLANケーブルを通します。
- 2) 防水リングを防水カバーに挿入します。
- 3) OリングをLANポート部分に取り付けてから、LANケーブルを差し込みます。
- 4) 防水カバーをLANポートに近づけて、しっかりと連結します。次に固定ナットを回して最後まで締めれば完成です。

➤ LANポートを使用しない場合



- 1) プラグを防水リングに取り付け、それらを防水カバーに挿入します。
- 2) OリングをLANポート部分に固定し、防水カバーとLANポートを連結します。次に固定ナットを回して最後まで締めれば完成です。

外観



- 1

赤外線LED
- 2

白色LED
- 3

レンズ
- 4

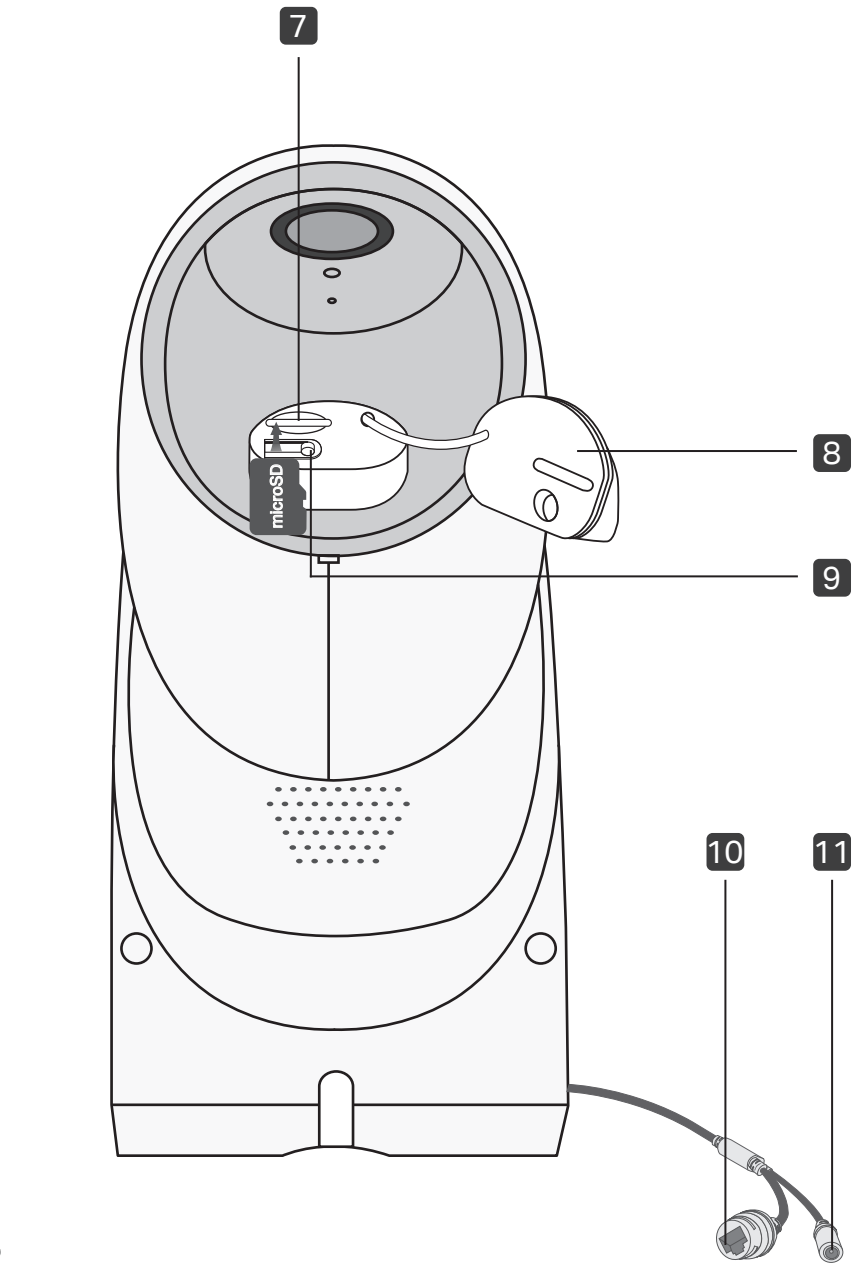
ステータスLED
- 5

マイク
- 6

スピーカー

ステータスLEDの表示と内容

赤点灯	起動中
赤&緑で点滅 (Wi-Fi接続の場合)	セットアップ準備完了
赤でゆっくり点滅 (Wi-Fi接続の場合)	Wi-Fiに接続試行中
オレンジ点灯	Wi-Fiまたは有線でネットワークに接続済み
緑点灯	クラウドに接続済み
赤で高速点滅	カメラの初期化中
緑で高速点滅	カメラのファームウェア更新中



- 7

microSDカードスロット
- 8

シリコンカバー
- 9

RESET(リセット)ボタン
- 10

LANポート
- 11

DC電源コネクター

各部の名称とはたらき

RESET(リセット) ボタン

シリコンカバーを開け、カメラの電源が入っている状態でRESETボタンを長押しすると、カメラをリセット(初期化)します。

- **5秒間**長押し: Wi-Fi設定のみをリセット
- **10秒間**長押し: カメラを工場出荷時の設定にリセット

microSDカードスロット

ローカルで録画する場合は、シリコンカバーを開いてmicroSDカード*を挿入し、Tapoアプリで初期化してください。

*microSDカードは付属していません。

FAQ(よくある質問)

Tapoカメラの設定がうまくいかない場合は？

- 詳細な設定方法は下記URLをご参照ください:
<https://www.tp-link.com/support/faq/2747/>

microSDカードが正常に動作しない場合は？

- microSDカードを使用していることをご確認ください。
- 容量が8GB～512GBあるClass 10以上のmicroSDカードの使用を推奨しています。
- TapoアプリでmicroSDカードが初期化されているか確認してください。
- 問題が解決しない場合は、サポートまでお問い合わせください。

カメラをリセット(初期化)するには？

- カメラの電源が入っている状態で、RESETボタンをステータスLEDが赤で高速点滅するまで約5秒間長押しすると、Wi-Fi設定のみをリセットします。
約10秒間長押しすると、カメラを工場出荷時の設定にリセットします。
- Tapoアプリを開きカメラ設定画面に進み、カメラを削除して工場出荷時の設定にリセットします。

その他のご質問に関しては、下記URLをご参照ください:
<https://www.tp-link.com/support/faq/2742/>

?

お困りですか？

カスタマーサポートやユーザーガイド等その他情報は下記URLにアクセスするか、QRコードをスキャンしてご確認ください。

<https://www.tapo.com/support/>



安全にご使用いただくために

- 損傷した充電器またはUSBケーブルを使用してデバイスを給電しないでください。
- 推奨の充電器以外は使用しないでください。
- 無線機器の利用制限がある場所で、製品を使用しないでください。
- 電源アダプターは容易に手の届く位置に設置してください。
- 付属の電源アダプター以外は使用しないでください。ご不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせください。
- 製品を火気・高温から遠ざけてください。水やその他液体には絶対に浸さないでください。
- 本製品を分解・修理・改造しないでください。
- ケースが破損している場合は使用しないでください。感電の危険性があります。
- 濡れた手では決して製品に触れないでください。
- 火災報知器等、自動制御装置の近くに置かないでください。本製品からの電波で故障の原因となることがあります。
- 燃料貯蔵庫・化学プラント・爆破作業が進行中の場所等における無線製品の使用に関する制限を遵守してください。
- 製品の清掃には液体を使用せず、乾いた布のみを使用してください。
- 製品内に金属物を混入させないでください。万が一金属物が入ってしまった場合は、ブレーカーをオフにして専門業者にご連絡ください。
- 本製品は医療提供を目的としたものではありません。ペースメーカーや補聴器等の個人用医療機器をご使用の場合は、製造元にお問い合わせのうえ、外部RF(無線周波数)エネルギーから保護されているかどうか確認してください。
- 本製品を医療施設で使用しないでください。病院や医療施設では外部RFエネルギーに敏感な機器を使用している可能性があります。
- 本製品の上に重いものを置かないでください。
- 本製品を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品はテレビ・ラジオ・パソコン・電話・その他ワイヤレス端末等、他の電子製品と電波干渉が起きる可能性があります。
- 電源アダプターは周囲温度が40℃以下の屋内で使用してください。
- 動作湿度: -30℃～60℃ (-22°F～140°F)

本製品を使用する際は、上記の注意をご覧いただき必ずお守りください。これらの事項を遵守されなかった場合、使用者の負傷や製品の損傷を引き起こす可能性があるため細心の注意を払ってご使用ください。